

万が一働けなくなったら… 私と家族はどうなるの!?

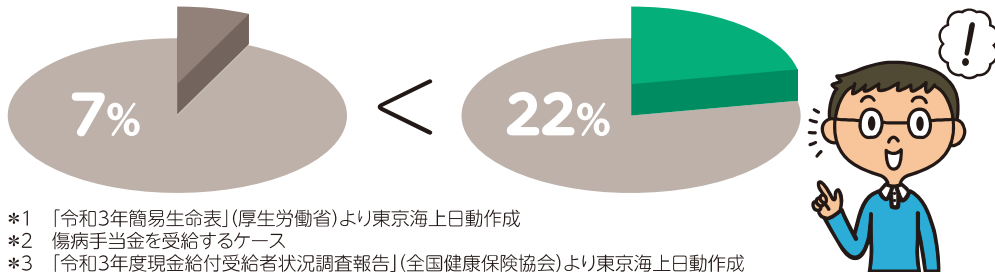
そもそも… 病気やケガで働けなくなる確率

病気やケガで働けなくなる確率は、**死亡する確率より高くなっています!**

25歳の方が65歳までに**働けなくなる確率は22%**で、約**5人に1人**の割合です。

死亡する確率*1

働けなくなる*2確率*3

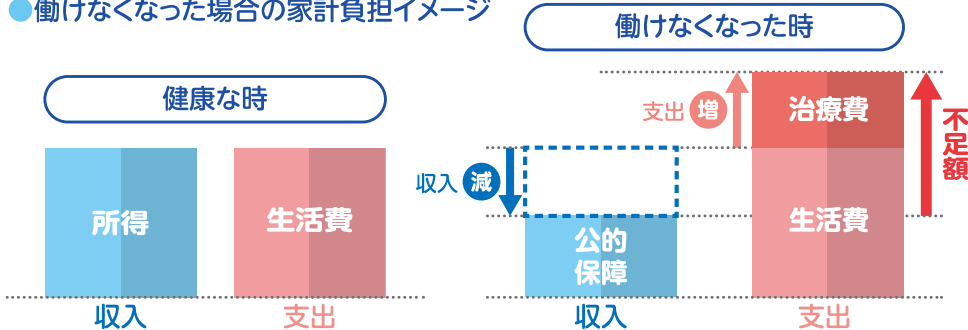


- *1 「令和3年簡易生命表」(厚生労働省)より東京海上日動作成
- *2 傷病手当金を受給するケース
- *3 「令和3年度現金給付受給者状況調査報告」(全国健康保険協会)より東京海上日動作成

家計の収支バランス

働けなくなった場合、**収入は減少**し、**支出は増加**するため、これまでの生活ができなくなるかもしれません。

● 働けなくなった場合の家計負担イメージ



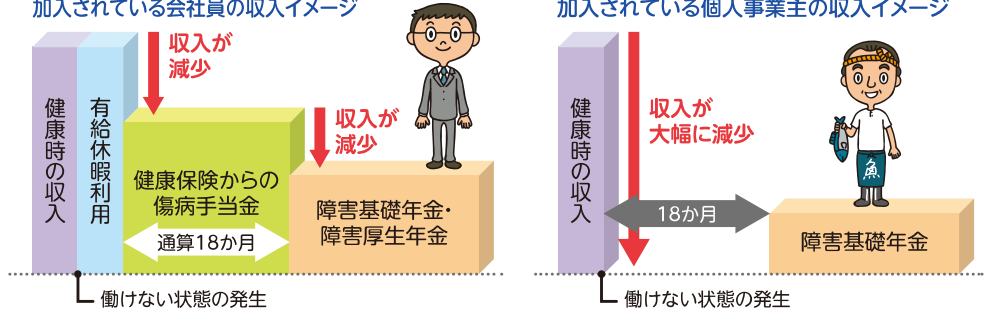
収入の減少

傷病手当金や障害年金等を受け取ることができる場合がありますが、**収入は減少します。**

個人事業主は**傷病手当金が支給されないため、収入が大幅に減少**します。

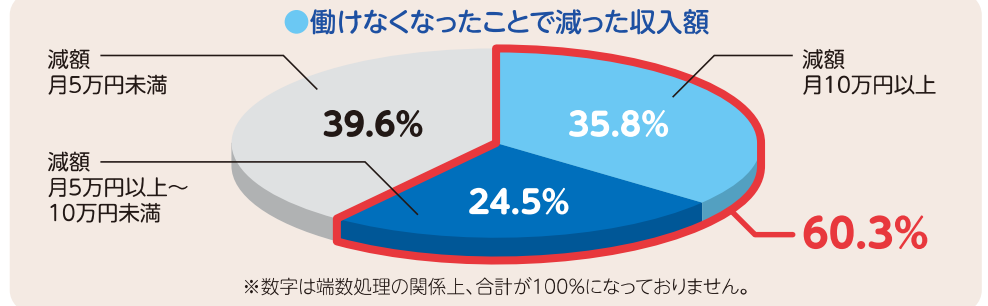
● 「全国健康保険協会管掌健康保険」および「厚生年金」に加入されている会社員の収入イメージ

● 「国民健康保険」および「国民年金」に加入されている個人事業主の収入イメージ



復職した時の収入

収入が減った方の**6割以上が月5万円以上の減額!**



万が一働けなくなったら… もしもの時のシミュレーション

あなたが働けなくなった時に、不足するのはいくら？

働けなくなった時に不足する金額の簡易算出表

月々の生活費	生活するための費用は？	A	月々	万円
公的保障	あなたが働けなくなったとき、支給される障害年金は？	B	月々	万円
配偶者の収入	配偶者がおり、働いている場合、その収入は？	C	月々	万円
その他の収入	不動産収入など、その他の収入は？	D	月々	万円

$$\begin{array}{c}
 \text{月々の生活費} \\
 \text{A 月々 万円}
 \end{array}
 - \left(
 \begin{array}{c}
 \text{公的保障} \\
 \text{B 月々 万円}
 \end{array}
 +
 \begin{array}{c}
 \text{配偶者の収入} \\
 \text{C 月々 万円}
 \end{array}
 +
 \begin{array}{c}
 \text{その他の収入} \\
 \text{D 月々 万円}
 \end{array}
 \right)$$

最大で
 = 月々 万円
 が不足します!

さらに医療費もかかります。

公的保障はどのような場合に受け取れるの？

障害年金とは…



病気やケガで障害が残った場合には、障害年金が支給されます。

- 障害年金が支給される金額は、障害の程度や年金の納付状況等によって異なります。^{*1}
- 詳細は年金事務所または所属共済等にご確認ください。

*1 2022年11月時点、障害基礎年金は毎月約6.5万円、障害厚生年金は毎月約5.1万円が支給されます(会社員で配偶者・子ども無し、平均年収450万円とし、障害等級2級に認定された場合*2)。
 *2 「平均年収」は被保険者期間中の賞与を含んだ平均的な年収とし、12で割った金額を「平均標準報酬額」として計算しています。2003年3月以前と2003年4月以降の被保険者期間で標準報酬の計算式が異なりますが、ここでは被保険者期間が2003年4月以降のみであったとして計算しています。被保険者期間は25年未満で、300月とみなして計算しています。

傷病手当金とは…

ご加入の公的医療保険によって、病気やケガで仕事を休まなければならない場合には、傷病手当金が支給されます。

- 原則として、収入の3分の2相当額が、最長で1年6か月間まで支給されます。
- 詳細はご自身が加入されている公的医療保険のHPや窓口等でご確認ください。

